



一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

会報

Okayama association of
Medical Technologists

2017. 6月号

Vol.522

発行責任者

ホームページ: <http://okaringi.or.jp>
一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

編集責任者

中川裕美
倉敷リバーサイド病院 臨床検査室
TEL: 086-448-1111 (内線 201)
E-mail: hn8226@kchnet.or.jp

◆これからの岡山県臨床検査技師会の予定

| 月 | 日(曜) | 講演会・行事など |
|----|-------|--|
| 6月 | 11(日) | 平成29年度定期総会 会場: 川崎医療短期大学 |
| | 23(金) | 真庭地区講演会「甲状腺ホルモンについて」 会場: 金田病院 研修ホール |
| 7月 | 8(土) | 平成29年度 新入会員研修会・懇親会 会場: サンピーチ岡山 |
| | 9(日) | 臨床微生物部門講演会「細菌検査法研修会」 会場: 川崎医療短期大学 |
| | 15(土) | 生物化学分析部門講演会「免疫検査の基礎とデータ判読」 会場: 倉敷芸術科学大学2号館2010室 |

※関連学会、団体行事、後援行事などは、本会報の別ページおよびホームページにも掲載しています。
<http://www.okaringi.or.jp/>

平成29年度定期総会 & 特別講演

| | | | |
|---------------|---|--|--|
| 日 時 | 平成29年6月11日(日) 10:00 ~ 12:00 | | |
| 場 所 | 川崎医療短期大学 体育館 | | |
| 内 容 | 「大規模災害時対策について(仮)」 (前) 和歌山県臨床検査技師会会長 社会保険 紀南病院 玉置 達紀 先生 「熊本地震の経験から(仮)」 岡臨技常務理事 高梁中央病院 福島 明德 先生 | | |
| 生涯教育点数 | 基礎-30点 | | |
| 参加費 | 無料 | | |
| 問合せ先 | 旭東病院 臨床検査部 藤岡 克徳 TEL: 086-276-3231 E-mail: fuji-ok@kyokuto.or.jp | | |

☆講演会のポイント: 近い将来発生するであろう南海トラフ地震に向けて、どのような準備をするか、和歌山県臨床検査技師会での取り組み、日臨技の取り組みについての御講演を頂きます。また、2016年4月14日に発生し50数名の死者を出した熊本震災に、実際にDMATとして駆け付けた経験談も講演して頂きます。各検査室がどのような準備をすればよいのかをしっかりと考えましょう。

総務部からの お知らせ

平成29年度 新入会員研修会 ～技師会から、学びながら広がる人の輪を～

| | |
|--------------|--|
| 日 時 | 平成29年7月8日(土) |
| 研 修 会 | サンピーチ岡山 (15:30 ~ 17:40) 「日本臨床検査技師会及び岡山県臨床検査技師会の概要・沿革」 「各分会活動内容の紹介」 |

- 生涯教育点数** 基礎-20点
懇親会 サンビーチ岡山 (18:00 ~ 20:00)
参加資格 新入会および入会3年目以内の方
問合せ先 岡山大学病院 青江 伯規
TEL: 086-235-7674 E-mail: aoe-m@cc.okayama-u.ac.jp

☆**研修会のポイント**:「今年も毎年恒例の新人研修会を企画しています。みなさんが社会人として、臨床検査技師として業務を行うにあたり必要な心構え等、習得していただけるまたとない機会であり、また、さまざまな地域の仲間との出会いの場ともなります。研修会の終了後には、親睦会を企画しています。岡山県臨床検査技師会に入会された新人技師のみなさん、ぜひこの研修会に参加して親睦を深めましょう!!」

学術部からの お知らせ

平成29年度岡山県臨床検査精度管理調査のお知らせ **NEW!!**

以下の日程にて、本年度の精度管理調査を実施いたします。
多数施設のご参加につきまして、よろしくお願ひいたします。詳細は、後日送付の案内をご確認ください。

- 参加申込締切:平成29年7月21日(金)
試料送付:平成29年8月22日(火)
結果締切:平成29年9月5日(火)
速報会:平成29年10月29日(日)
※参加申し込み、結果入力とも日臨技のHPから行ってください。

真庭地区講演会

- 日時** 平成29年6月23日(金) 19:00 ~ 20:30
場所 金田病院 研修ホール
内容 「甲状腺ホルモンについて」
富士レビオ株式会社 学術サービス部 福田 雅之助 先生

- 生涯教育点数** 専門-20点
参加費 500円
問合せ先 勝山病院 検査科 久保田 哲司
TEL: 0867-44-3161 E-mail: numoto@katsuyama-hp.or.jp

☆**講演会のポイント**:甲状腺ホルモン (FT4, FT3) は糖、蛋白、脂質の代謝を促進し、新陳代謝を盛んにします。また 交感神経の活動を活発にしたり、成長や発達の促進に関与しています。今回は甲状腺刺激ホルモン (TSH) 等を含め、測定意義、測定誤差の解釈について解説していただきます。

臨床微生物部門講演会 **NEW!!**

- 日時** 平成29年7月9日(日) 9:00 ~ 13:00
場所 川崎医療短期大学
内容 細菌検査法研修会
細菌検査法① 細菌の染色法 ~グラム染色を中心に~
② 平板培地に発育する菌の性状
③ 腸内細菌科細菌 生化学的同定法 ~試験管培地における同定のポイント~

- 生涯教育点数** 専門-20点
参加費 3,000円
問合せ先 川崎医科大学附属病院・中央検査部 石松 昌己
TEL: 086-462-1111 E-mail: isimatu@med.kawasaki-m.ac.jp

注意事項:参加費は、当日受付にて徴収します。白衣、手袋、白金線は持参して下さい。駐車料金は100円/1時間で、自己負担でお願いします。講義および実習で4時間(昼食なし)を予定しています。

☆講演会のポイント：二級臨床検査士（微生物学）および認定臨床微生物検査技師の実技試験レベルの講義と実習を行います。グラム染色標本の鏡検、平板培地に発育する菌の性状（いずれも10菌種程度）、腸内細菌科細菌の生化学的性状、サルモネラ属菌の血清凝集検査について講義と実習を行います。基礎的な事を学びたい方、受験予定の方を対象としています。なお、参加予定の方は事前登録制となっています。日臨技HPの会員専用サイトで事前参加登録をお願い致します。 ※詳細事項は6月号同封の別紙案内、岡臨技HPでご確認下さい。

生物化学分析部門講演会 免疫検査の基礎とデータ判読（演習有り）

| | |
|---------------|---|
| 日時 | 平成29年7月15日(土) 13:00～17:00 |
| 場所 | 倉敷芸術科学大学2号館2101室 |
| 内容 | 抗体の作成法 DSファーマバイオメディカル株式会社 坂井 康律 先生 結核および結核感染症検査（QFT、T-SPOT）について 倉敷芸術科学大学 藤本 一満 先生 B型肝炎の現状および最新の検査・治療法 ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 近藤 雅紀 先生 イムノクロマトの構造と判定における注意点（演習） デンカ生研株式会社 試薬学術部 工藤 僚康 先生 |
| 生涯教育点数 | 専門-20点 |
| 参加費 | 500円 |
| 問合せ先 | 倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科 藤本 一満 TEL：086-440-1039 E-mail：fujimoto@sci.kusa.ac.jp |

☆講演会のポイント：免疫検査の基礎とデータ判読に役立つ内容としました。

講演内容は、①免疫試薬に含まれる抗体の作成法について、②結核の現状および結核感染症検査のQFTとT-SPOTについて、③B型肝炎の現状および最新の検査・治療法について、④イムノクロマトの構造、原理の説明後、判定法および異常反応について（演習）です。

尚、参加希望者は日臨技会員専用サイトの会員メニューから事前に参加申込みをして下さい（演習があるため事前に人数把握が必要のため）。当日参加も受付しますが、④の演習ができない場合があります。

・大学までは、新倉敷駅から両備バスあるいは自家用車をご利用下さい。尚、自家用車の方は、入場門で守衛室の方に声をかけて入場してください。（駐車料金は無料です）

渉外部からの お知らせ

第42回小児糖尿病協会サマーキャンプのご案内 **NEW!!**

| | |
|-------------|--|
| 日時 | 平成29年8月6日(日)～8月9日(水) |
| 会場 | 岡山県青少年教育センター閑谷学校 |
| 問合せ先 | 岡山済生会総合病院 中央検査科 木村 泰治 電話：086-252-2211、メール：okarin1@titan.ocn.ne.jp |
| 内容 | ボランティアスタッフとして参加してみませんか。新しい発見がたくさんあります。全ての日でなくても、1日から参加できます。 |

同好会のご案内

微生物同好会《CLUB細菌》

| | |
|-------------|---|
| 日時 | 平成29年6月22日(木) 19:00～ |
| 場所 | 岡山済生会総合病院 健診センター |
| 内容 | 「CRE検出方法（CPEを中心に）」 |
| 問合せ先 | 岡山協立病院 臨床検査科 入江 由美 TEL：086-271-0941(直通) E-mail：yirie@okayama-health.coop |



会長からのお知らせコーナー



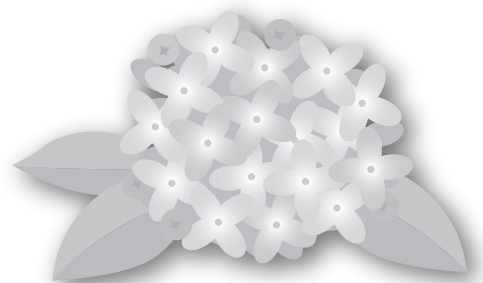
今月は「認知症と臨床検査技師」のお話をさせていただきます。

みなさんは「認知症領域認定検査技師制度」と聞いて「私には関係ないわ!」「認知症と検査技師に何の関係があるの?」と思われたに違いありません。私も、最初はそう思いました。そこで「百聞は一見に如かず」第3回認知症指定講習会に参加してきました。すでに業務についている臨床検査技師もたくさんおられ、それぞれの業務内容や環境に驚きました。

認知症患者さんは2025年には700万人(約5人に1人)と予測されています。医療界で業務している者としては、どこかで必ず認知症の方と関わりを持つ事になります。MRI、認知症神経心理検査(長谷川式・MMSEなど)、生化学検査ではAβ蛋白・リン酸化タウ蛋白定量、超音波(血管病変)などが主となる業務だと思われます。しかし、注目してほしい事は、「痴呆」と呼ばれていた認知症を医療者として正しく理解することから始めていただきたいという事です。主病に認知症が隠れていることも考えられます。生理検査に従事している検査技師は、話の通じない・言う事を聞いてもらえない認知症患者さんを相手に良質な画像を撮ることを要求されます。「認知症」そのものを理解することで、認知症患者さんに対して適切な対応が出来、スムーズな検査が出来るようになります。認知症患者さんは、声掛けや思いやりが相互の関係に大きく変化をもたらします。

チーム医療の時代となり、あらゆる疾患に対して私たちがどのような立場で協力ができるかを、考えていきたいと思っているこの頃です。

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会 会長 岡本 由美



◆岡山県の会員動向◆

会員数：1,346 (3月 1,332)
平成29年4月末現在

「会員だより」「お知らせ」などの問合せ先

倉敷リバーサイド病院 臨床検査室：中川 裕美まで
TEL：086-448-1111(内線201) E-mail：hn8226@kchnet.or.jp